



学校だより 穂波平

令和5年度 第11号
富士宮市立富士宮第四中学校
静岡県富士宮市穂波町13-1
TEL26-2944/FAX22-1498

校訓
考える

学校教育目標 「主体的に行動する生徒」
●伝え合い学び合う授業 ●認め合い高め合う仲間 ●磨き合い鍛え合う心と体

「自分にできることを一生懸命やる」 校長 菊地 範士

まもなく1月も終わります。本年度も残り約2ヶ月となりました。授業日は34日です。3学期の始業式でも言いましたが、ゼロ学期としてどう過ごしていますか？残りの日々をどう過ごしますか？もう一度自分を見つめ直してほしいと思います。3月19日は修了式と卒業式になります。



3年生は夢の実現に向けて、進路決定の最終局面に入ってきました。来週は私立入試があります。3月5日・6日には公立高校の入試が控えています。自分を信じて頑張ってください。

2年生は準備できているでしょうか？4月には義務教育9年間のゴールに向かう最終章です。今年の3年生に追いつき、追い越すつもりで頑張ってください。

1年生も成長した姿がみられます。3年生や2年生の姿を目標にしましょう。4月からは先輩と呼ばれます。1・2年生は3年生の姿を見ながら、1年後・2年後の自分を見据えて準備をしてください。3年生は次へのステップと目の前にある試練への挑戦です。

みなさんは「新しき村」という名前を聞いたことがありますか。理想的な社会を作ること賛同した人たちが集まって、実際に村を作ったのです。そのリーダーが書いた『進め、進め』という詩があるので紹介します。

自分たちは後悔なんかしてられない、したいことが多すぎる
進め、進め。
米が出来そこなった！
それもいいだろう
あとの為になる
進め、進め。
しなければならないことを
片っぱしからしろ、忠実に。
進め、進め。



武者小路実篤
(1885～1976)
小説家・詩人
劇作家・画家
1951年文化勲章受章

この詩のとおり、みなさんも、しなければならないことを、次から次へと、どんどんやっていってください。そして前に進んでいくのです。「進め、進め」この言葉を、今、みなさんに贈りたいと思います。今のみなさんにも「自分にできることを一生懸命やってほしい」と思っています。

《2月全校集会・校長先生の話から》

「教育の日」参加型授業参観 令和6年1月13日（土）

「教育の日」参加型授業参観へのご来校、大変ありがとうございました。普段の生徒の様子を参観してもらいたく、通常の授業を公開しました。教科によっては、保護者の方も一緒になって考えたり、作業を行ったりした授業もありました。本校では、「親和的な学びの集団づくり」を学校経営目標として、日々の教育活動を行っています。授業においては、生涯にわたって「学び続ける人」となるために、自分の学習や行動を振り返り、修正する力を身に付けることを重点として取り組んでいます。

保護者の方からいただいたアンケートは以下のとおりとなります。

- 子供たちが楽しく興味をもって授業を受けている姿を見ることができました。
- 親子で作業させていただき、参観している保護者も楽しかったです。
- デジタル機器を活用しながらも、先生と生徒が対話しながら授業を進めていてよかった。
- どの子も意欲的に取り組む姿が見られてよかったです。
- ▲ペアになれずに1人である子がいた。班やグループの作り方を工夫してみたらいいのかなと思いました。
- ▲プロジェクターで投影した文字や画像が後ろからだ見えづらかった。



学校評議員会 令和6年1月13日（土）



学校評議員会を開催し、富士宮四中の現状や今後の学校経営などについて意見交換が行われました。「挨拶」や「地域貢献」について高い評価をいただきました。半面、課題として「読書」や「清掃」が挙げられました。学校と家庭、地域が連携して取り組んでいくことを再確認することができました。

第25回富士山学習PARTⅡ発表会 令和6年1月27日（土）

富士山学習PARTⅡ発表会は、昨年度より市内6会場に分かれて実施されています。今年度の四中会場では、ステージ発表（貴船小・富士宮三中）と、プレゼンテーション発表（黒田小・西小・富丘小・富士宮四中）が行われました。プレゼンテーション発表では、2年生代表生徒が「富士と歩む～人と自然と文化を学ぶ～」をテーマに、各自の研究内容の発表及び、2



年生の研究内容を紹介しました。富士山が世界文化遺産に登録されて10年が経ち、「守る」ことから「発展」させるための方法を研究し、会場の小中学生や保護者、地域の方に発表することができました。富士山についてのクイズや富士山体操を実演するなど、工夫を凝らした発表となっていました。